

充実した夏休みを

1学期が終わります。4月からのみなさんの頑張りは素晴らしかったです。夏休みは勉強に部活動に精一杯がんばりましょう。そして家の手伝いをしたり、ボランティア活動に取り組んだりして、周囲の人へ親切を与えることができる人になってほしいと思います。みなさんが有意義な夏休みを過ごすことができるように願っています。裏面に「自律」し、「できる」を増やす夏休みのつくり方22をのせました。参考にしてください。

心配なこともあります。ケンカをしたり、陰口をきいたりしたことはありませんか。LINEに人を傷つける書き込みをしたり画像を流したりしていませんか。またそれを面白がって傍観していませんか。ささいな一言や相手の気持ちを考えない言動が原因で仲間が傷つくときもあります。他人を傷つける言動はしないようにしましょう。



同時に、不確かなうわさ話をもとに思いこみや勘違いから軽はずみな行動をしないように。つまらないことで友達との関係を気まずくすることは残念な行動です。

夏休み中の予定※別紙あり

8月 5日 (金)	学年出校日	8:15集合
	夏休み学習会	9:30より
8月 8日 (月)	夏休み学習会	13:30集合
8月 9日 (火)	夏休み学習会	13:30集合
	*夏休み学習会は希望者のみの参加です。	
8月19日 (金)	全校出校日・除草作業	



連絡

- ◎上記の予定欄の日程で夏休み中に2日間の学習会を開催します。夏休みの宿題を完成させ、苦手な教科の克服に取り組みましょう。
- ◎「第1学年1学期学年会計報告」は9月1日(木)に配付します。



9月8日(木)に職業人の話を聞く会があります。7講座に分かれて、TV関係者・パン職人・警察官・美容師・消防士・保育士・弁護士の話をお聞かせします。その講座の紹介や運営を実行委員で行っています。

職業人の話を聞く会実行委員

1組	立岩さん	富岡さん	4組	柿添さん	門脇さん
2組	田井中さん	若杉さん	5組	江頭さん	富永さん
3組	メイラさん	葉奈さん	6組	虎助さん	晴美さん

「自律」し、「できる」を増やす夏休みの作り方 22

- 1 猛暑だからこそ、朝早く起き夜早く寝て「ひとりサマータイム」を実施して、節電に協力する。
- 2 朝、歯を磨きながら、一日の無駄な時間をゼロにする計画を立てる。
- 3 小学生のときの過ごし方と違う「強い過ごし方」をする覚悟をし、その達成を星に誓う。
- 4 通知表を分析し、自分の弱点を克服する「自分バージョンアッププロジェクト」を家族に発表し、実施する。
- 5 宿題は「終わらせるもの」という間違いに気付き、全部「できる」ことを目指せる「違いの分かる人」になる。
- 6 部活中、体調が悪くなったら、我慢せずに休む勇気をもつ。
- 7 部活動で、憧れの先輩を超えている「夏休み終了時の自分」をイメージし、やる気を4月より大きくする。
- 8 「最後の郡大会前日の練習も、今日の練習も同じ練習」だということを知り、今を全力で練習する。
- 9 夏の花、野菜、星、虫、魚、祭り、行事など夏のをたくさん感じて、夏のよさを自分に教えてあげる。
- 10 体調管理を学び、自分でできることからやってみる。
- 11 1学期の学習内容を全部必死でできるようにして、2学期に今まで教えてもらっていた人に教えてあげる。
- 12 何かひとつ人には言わない夏休みの目標を立て、達成して喜ぶ。
- 13 夏休み終了間際になって、周りの宿題が終わっていない人を探し、見つけて安心しないようにする。
- 14 友達が「宿題終わった？」と聞いてきたら、「終わらすんじゃない、できるようにするんだ」と教えてあげる。
- 15 将来、好きな人に食べさせてあげてくれることを視野に入れ、自分の得意料理を3品増やす。
- 16 日頃していないお手伝いを一つ増やし、夏休み中毎日、鼻歌を歌いながら余裕でやり抜く。
- 17 嫌なことがあっても、落ち込まず「いいところ見つけ」などを見て、自分のよさを確認する。
- 18 文句や悪口、弱音を言ったことに気付いたら、そんな弱い自分をちゃんと叱ってあげる。
- 19 久しぶりに会う親戚や家族と過ごす長い時間をじっくり味わい、自分の最近の成長を報告する。
- 20 親友と本気で語り合って、感動し、少し涙ぐんでみる時間をつくる。
- 21 どんなときも全力で過ごし、一生忘れられないような出来事をたくさんつくる。
- 22 思い出すたび嬉しくなって、自分の自信がよみがえってくるような「最高の夏休み」に絶対する。